

にいのかずや
新野和也



■プロフィール

1968 年生まれ、南富良野町在住。
1986 年陸上自衛隊入隊、1988 年陸上自衛隊任期満了退職。
1991 年 NPO 法人どんころ野外学校入学。
どんころ野外学校スタッフとしてラフトボート・カヌーの指導普及。

■主な実績

北海道教育大学岩見沢校 非常勤講師
北海道エコ・動物自然専門学校 非常勤講師
北海道アウトドアガイド資格制度運営委員
北海道アウトドアガイド資格カヌーガイド審査会審査員
北海道アウトドアガイド資格制度カヌー・ラフティング実技試験審査員
南富良野町社会教育委員、南富良野町体育指導員（現スポーツ推進委員）

■インストラクター、トレーナー資格

文部科学大臣認定公認カヌーC 級スポーツ指導員
ラフティングガイド養成講座北海道プロリバーガイドスクール修了
JASCA 日本セーフティングカヌー協会インストラクター1(カヌー・カヤック)
RAC 川に学ぶ体験協議会リーダー、COME 自然体験活動協議会リーダー
RQ3 SRT-1 インストラクター、ネイチャーゲーム初級指導員、
北海道アウトドアガイド資格カヌーガイド（リバー・レイク）・ラフティング（グループ1）

申込先・問合せ

訓練内容やスケジュールなどについて不明な点があればご相談ください
参加をご希望の方は、参加申込書に必要事項を記入し、下記までご提出ください
〒073-0041 滝川市西滝川1 滝川地区地域防災施設（川の科学館）内

NPO法人 まち・川づくりサポートセンター

事務局長 岸 祐一 宛

TEL・FAX 0125-22-3711 E-mail:machikawa2011@hotmail.co.jp



目的

平成23年の東日本大震災などの大規模な災害は私たちの生活に深く傷を残し、今日も全国各地での水難事故は増加の一途をたどっている。当NPO法人が主催する水難救助訓練を通じて、災害（水害）時及び河川利用時における水難事故の被害者をなくすため、住民・団体・消防・消防団などが、それぞれの安全な救助支援体制を構築するための各種訓練を連携・合同して行い、訓練者同士のネットワーク形成を図るとともに救助連携体制の強化を目指す。

また、水害時・河川利用時による水難事故は1分1秒を争うことがほとんどであり、その場にいる住民・河川利用者が、まず最小のリスクで初期対応を行い、命の安定化を図り、次の消防などの高度な救助者が来るまでの間の命のバトンをつなぐことが重要と考えられる。

近年発生する集中豪雨などにより、水災害は行政が対応する前（避難勧告など）の短時間の間に発生することが頻繁に見受けられる。そういったときに、地域住民などが自らその初期対応にあたるができることで、行政が来るまでの間、同じように命のリレーができることは重要なことである。それらのために、水難救助訓練を学ぶことで、より安全な避難や、万が一に備えた救助活動に対して寄与する事を目的とする。

参加条件

- ① 石狩川流域の川の活動家・消防職員・消防団員・河川管理者・自治体職員・石狩川流域住民などで水難救助に積極的に関わる方、若しくは今後関わりをお考えの方。
- ② 年齢 20歳以上の方。
- ③ 当団体のボランティア登録及び、石狩川流域水難救助サポートセンター・石狩川リバーインテリジェントへ登録すること。
- ④ その他参加申込書に記載の条件を満たすこと。

主催：NPO法人 まち・川づくりサポートセンター



I コース

水害時の浸水市街地の急流箇所における水難救助技術

講師：新野 和也

水害時の破堤及び内水氾濫による、河川水の市街地への流入時や河川利用時の流れの中での高度な水難救助技術の習得を目指します。

実際の講習内容は、自分自身の安全を最優先としたレスキュー活動をどのように『シンプルかつ迅速に行う』かです。このような基本コンセプトをベースとして、安全で的確な救助活動を行うために不可欠な、川の構造学や水力学、危険や障害の回避を学んでいきます。

基本的なリバーレスキュー道具の使い方や、ロープを使用しての特殊なレスキュー方法、被害者を想定して行う救助法など、流れのある場所で実際に川に入りながら訓練していきます。単独のクラスとしても、水難救助技術として完成度の高い講習内容となっています。



(レスキュー3 ジャパン SRT 1 資格発行)

主なスケジュール

6月17日(金)

- 7:00~ 集合(受付時間15分)
- 7:15~ 開会式(滝川地区地域防災施設)
- 7:30~ 石狩川リバーインテリジェント(IRI)認定講習会
- 8:30~ 座学講義
(講義終了後、装備搬入して三笠市へ移動)
- 19:00~ 座学講習(桂沢スキー場ロッジ)

6月18日(土)

- 8:00~19:30 実技講習(三笠市幾春別川)

6月19日(日)

- 8:00~ 実技講習(三笠市幾春別川)
- 17:00~ 幾春別川から滝川市へ移動
- 18:00~ 到着後装備片付け
- 19:00~ 試験(滝川地区地域防災施設)
- 20:00~ 修了式

※スケジュールは天候等の理由で変更があることをご承知おきください。

- と き 平成28年6月17日(金)~19日(日)
- 座学場所 滝川地区地域防災施設(川の科学館)
- 技術訓練場所 三笠市(幾春別川)
- 集合場所 滝川地区地域防災施設(川の科学館)
滝川市西滝川1 Tel 0125-22-3711
- 宿泊場所 19,20日の両日とも三笠市桂沢国設スキー場
ロッジ(寝袋持参・近接に温泉有り)
- 参加費 47,500円
講習代42,500円(保険代含む)
+IRIテキスト代3,000円+宿泊費1,000円×2日
※既IRI講習者はテキスト代不要
期間中の食事は各自対応
滝川~三笠の移動は各自対応
- 必要な装備 ドライスーツ・ヘルメット・PFD~無償レンタル
ウォーターシューズ~各自用意
- 申込期限 平成28年6月10日(金)まで



II コース

水難救助時の救助(ラフトボート)の操作技術訓練

講師：新野 和也

水害時の破堤及び内水氾濫による、河川水の市街地への流入時等の流れの中での救助用ボートの操作技術の習得を目指します。

ボートを使用した救助に関する留意点、安全に救助者にアプローチする為の基本操船法など参加者のスキルに合わせ行います。パドルボートを使用した河川における、ボート操船技術を習得するトレーニングです。船外機付きボート等での救助が難しいと判断された場合は、一般的に用いられるのがパドルボートです。しかし、流水河川での実施訓練は少なく安全に配慮するのは基本であり、より困難な状況下での訓練と経験の場としてのプログラムを開催します。

基本的な「漕ぐ」「流れを読む」「ボートと流れの反応の理解」ボートレスキューを体験下さい。



- と き 平成28年6月3日(金)
- 座学場所 滝川地区地域防災施設(川の科学館)
- 技術訓練場所 赤平市(空知川)
- 集合場所 滝川地区地域防災施設(川の科学館)
滝川市西滝川1 Tel 0125-22-3711
- 参加費 18,000円
講習代15,000円(保険代含む)
+IRIテキスト代3,000円
※既IRI講習者はテキスト代不要
- 必要な装備 ドライスーツ・ヘルメット・PFD~無償レンタル
ウォーターシューズ~各自用意
- 申込期限 平成28年5月26日(木)まで

主なスケジュール

6月3日(金)

- 7:00~ 集合(受付時間15分)
- 7:15~ 開会式
(滝川地区地域防災施設)
- 7:30~ 石狩川リバーインテリジェント(IRI)認定講習会
- 8:30~ 座学講義
- 11:30~ 赤平市へ移動
- 13:00~ 実技講習(赤平市空知川)
- 17:30~ 滝川市へ移動
(滝川地区地域防災施設)
- 18:00~ 片付け
- 19:00~ 終了式

※スケジュールは天候等の理由で変更があることをご承知おきください。